

在宅介護実態調査

(1) 調査の概要

ア 調査の目的

第8次函館市高齢者保健福祉計画・第7期函館市介護保険事業計画の策定において、「介護離職をなくしていくためにどのようなサービスが必要か」といった観点を盛り込むため、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスのあり方の検討材料とします。

イ 調査の対象および結果

平成28年12月1日から平成29年3月31日の間、在宅で生活をしている要支援・要介護者のうち、更新申請・区分変更申請の認定調査を受けた者に、認定調査員による聞き取り調査を実施し、598人から調査結果を得ました。

ウ 調査の項目（基本項目9問、オプション項目10問）

- ①家族等からの介護の状況 ②在宅生活に必要なサービス
- ③施設入所の検討状況 ④傷病の有無
- ⑤介護サービス利用の有無 ⑥介護者の勤務形態
- ⑦仕事と介護の両方に効果的な支援内容 ほか

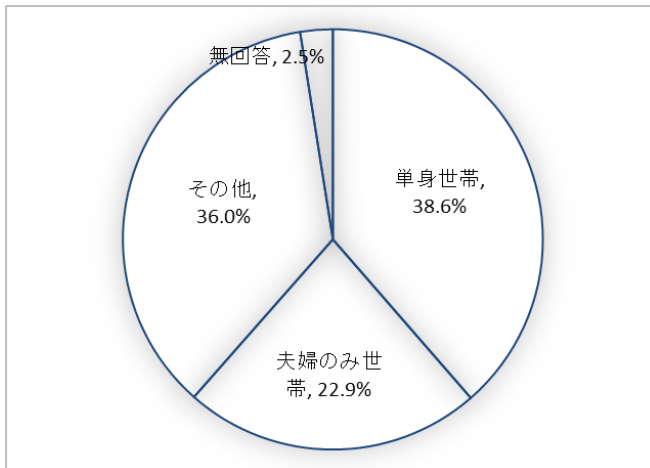
エ 調査の期間

平成28年12月1日～平成29年3月31日

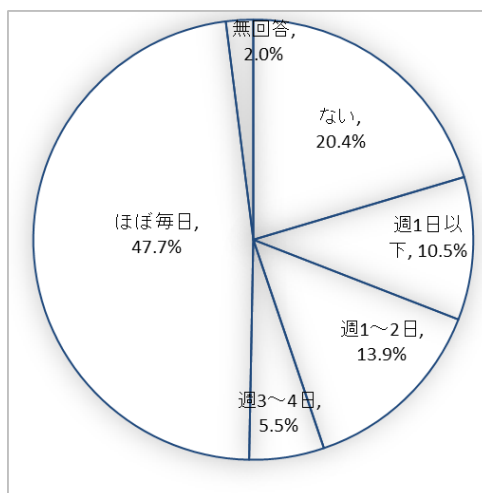
(2) 調査の結果

ア 基本調査項目

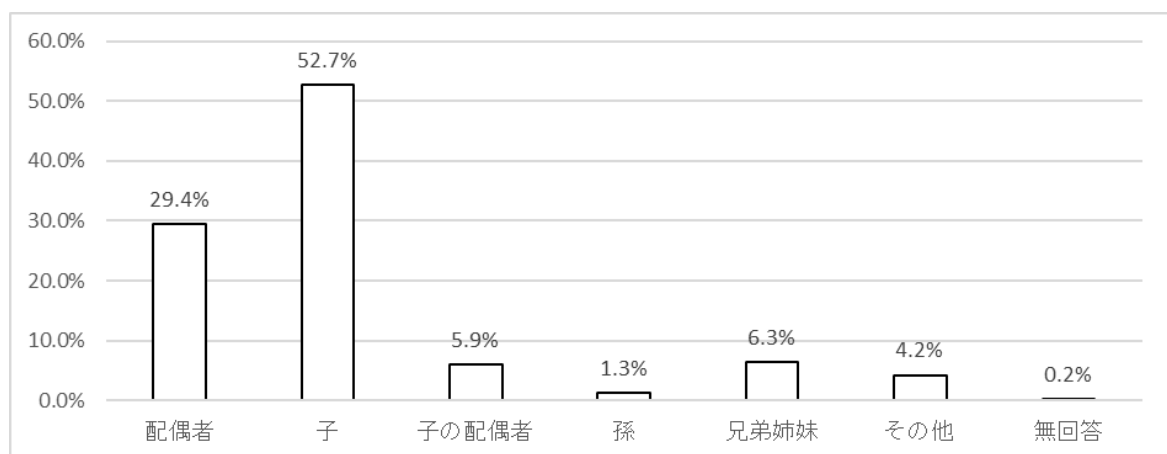
(7) 世帯類型



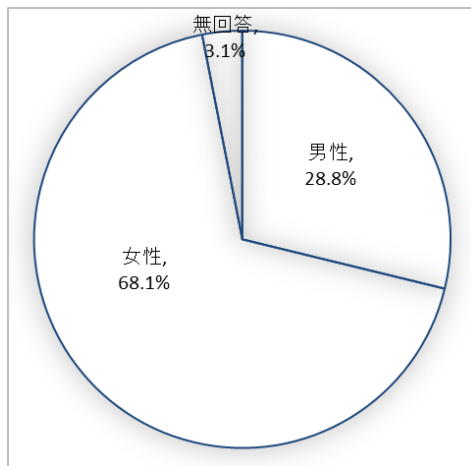
(イ) 家族等による介護の頻度



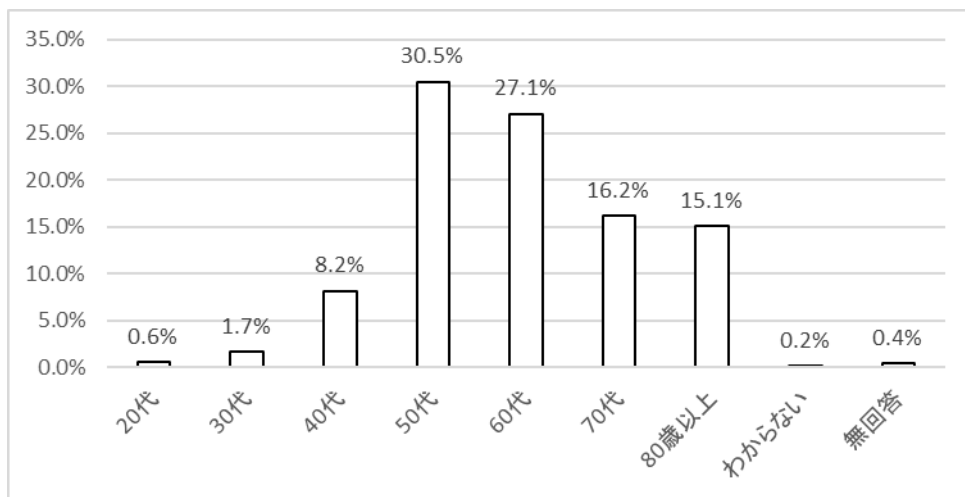
(ウ) 主な介護者の本人との関係



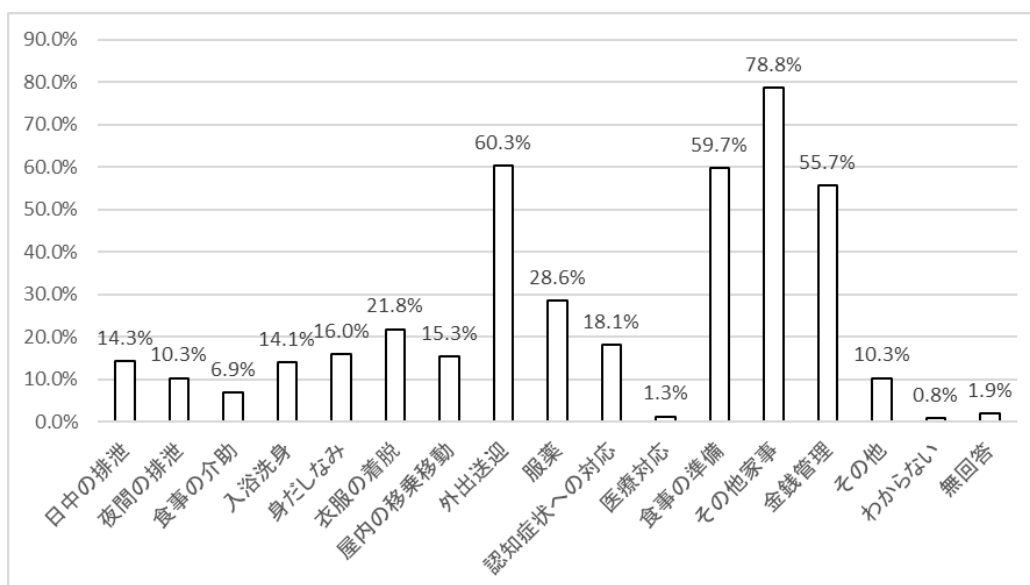
(イ) 主な介護者の性別



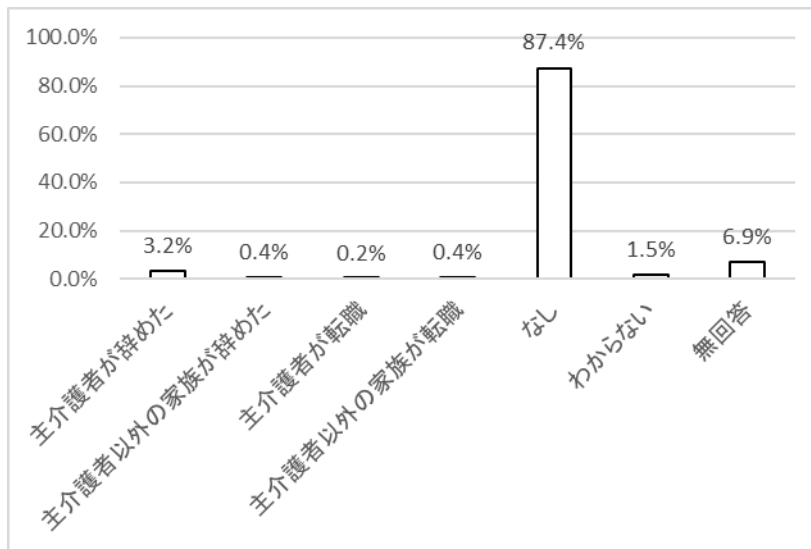
(オ) 主な介護者の年齢



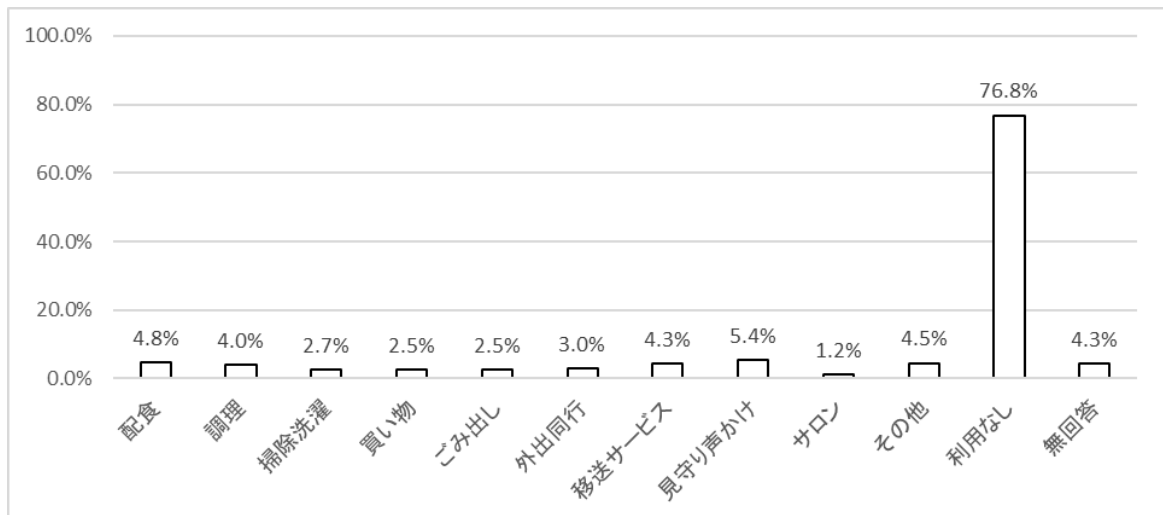
(カ) 主な介護者が行っている介護（複数回答）



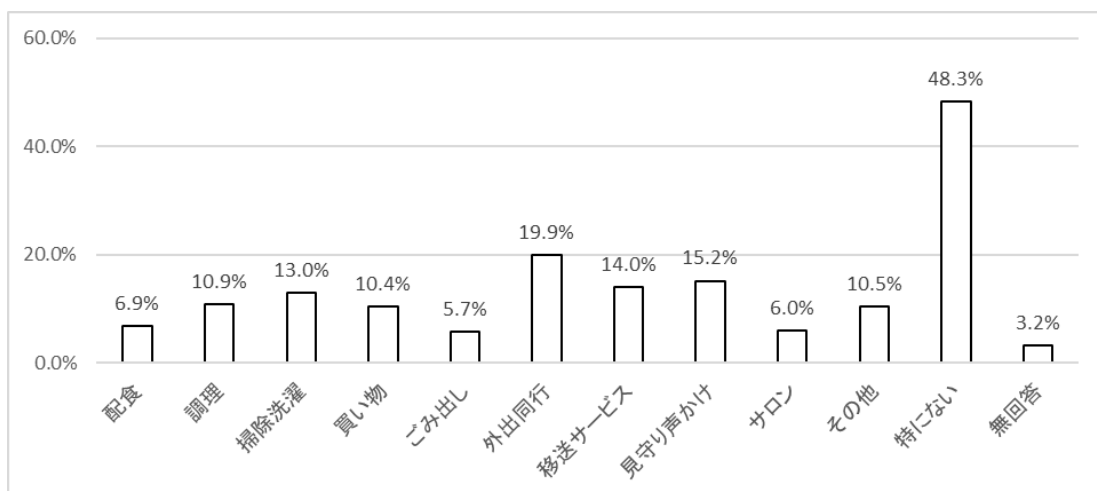
(キ) 介護のための離職の有無（複数回答）



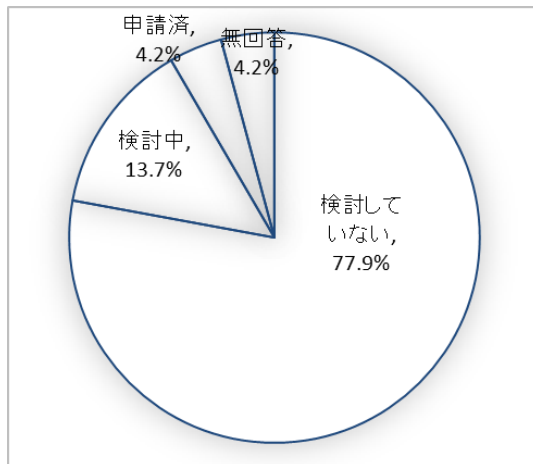
(ク) 保険外の支援・サービスの利用状況（複数回答）



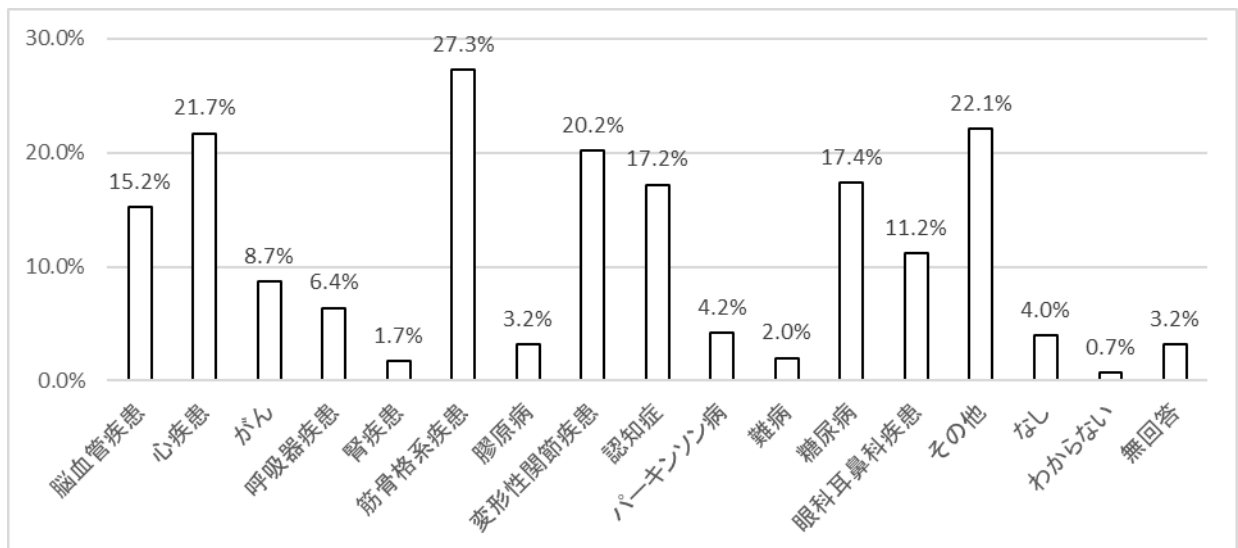
(ケ) 在宅生活継続のために充実が必要な支援・サービス（複数回答）



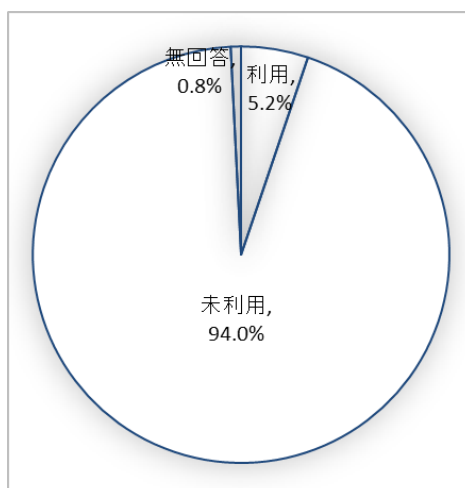
(コ) 施設等検討の状況



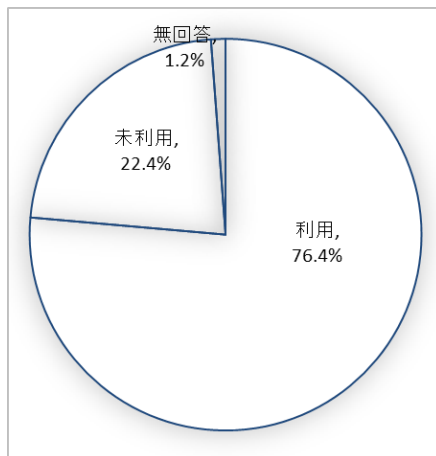
(カ) 本人の傷病（複数回答）



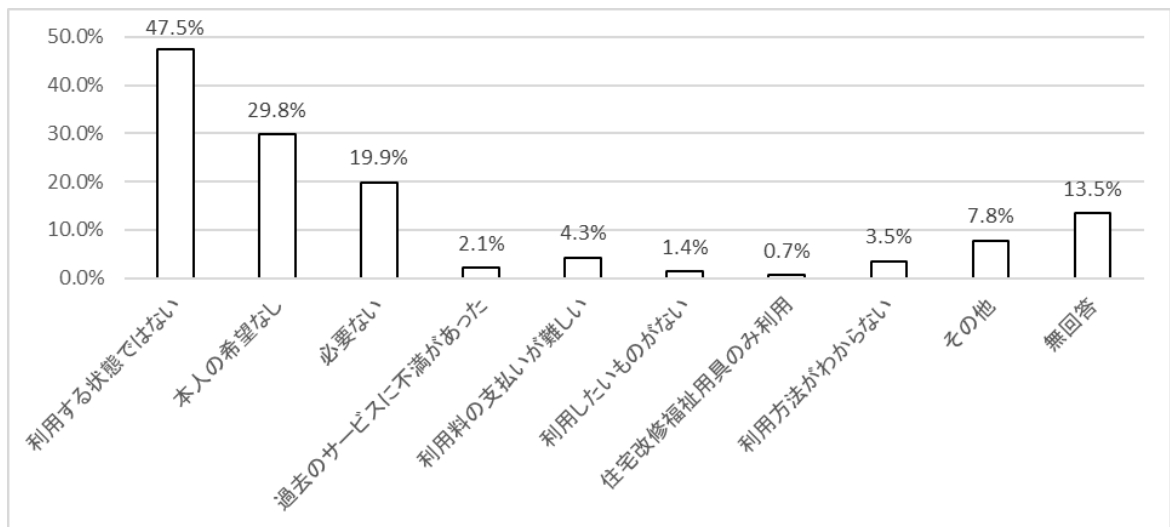
(シ) 訪問診療の利用の有無



(ス) 介護保険サービスの利用の有無

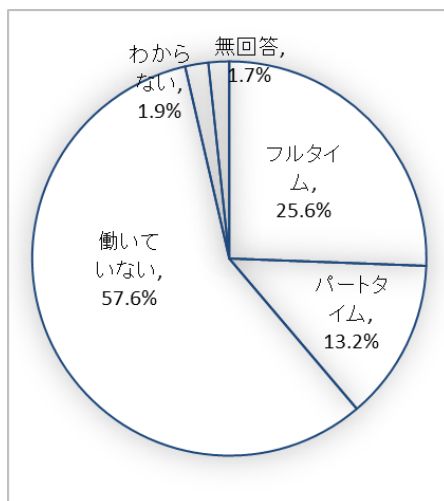


(セ) 介護保険サービス未利用の理由（複数回答）

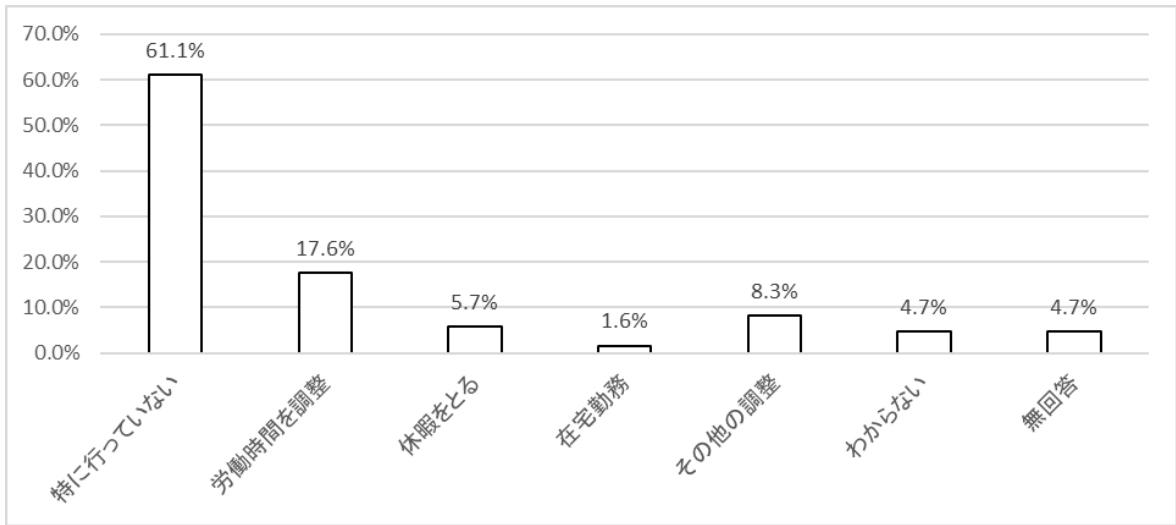


イ 主な介護者の調査項目

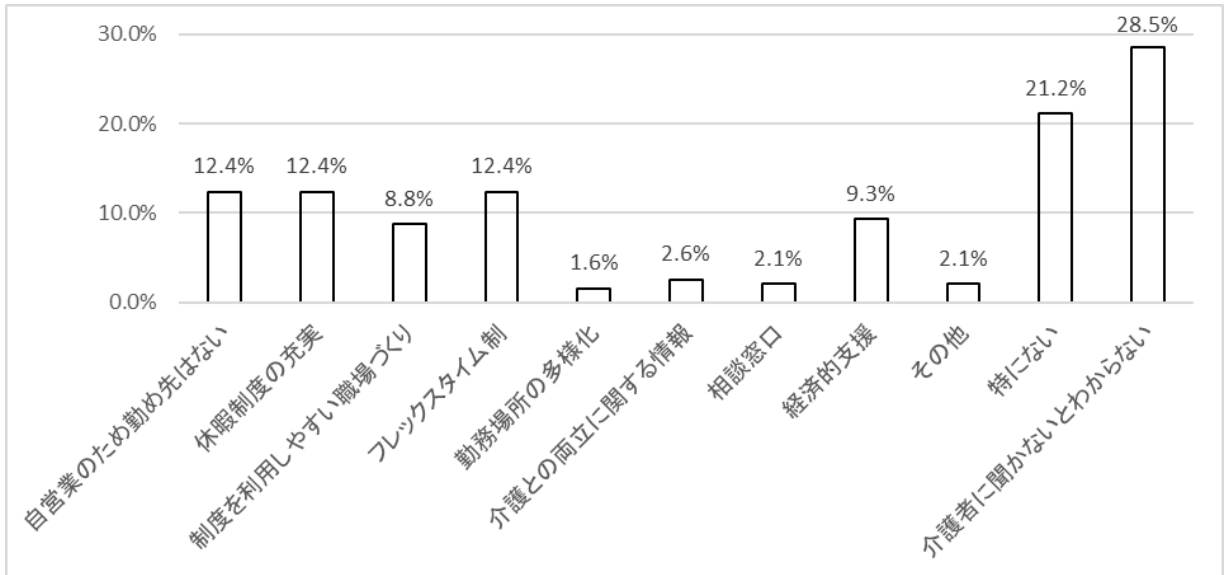
(7) 主な介護者の勤務形態



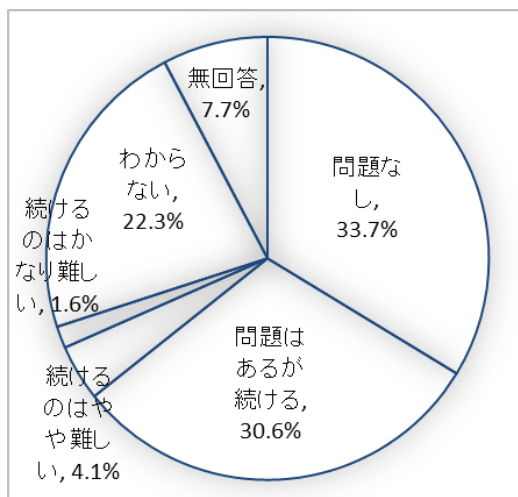
(イ) 主な介護者の働き方の調整状況（複数回答）



(ロ) 効果的と考えられる勤め先からの支援（複数回答）



(ハ) 就労継続の可否に関する意識



(オ) 今後の在宅生活の継続に向けて、不安を感じる介護（複数回答）

